

東日本大震災 沖縄民医連 支援ニュース

第5号 2011年3月22日(火) 電話:098-833-3397

第1陣支援団、昨日帰沖⇒第2陣に引き継ぐ

新垣潔さんを団長とする第1陣支援団(3/14~21)が、19日到着の第2陣と引継ぎ、昨日帰って来ました。

震災直後で現地までの行路も極めて困難な状況のなかで、りっぱりに第1陣としての任務をやり遂げてきました。本当にご苦労様でした。

第1陣支援団からの最後の報告です。



避難所巡りに行きました。

午前中は、津波に襲われた地域の杉の入小学校に入りました。体育館と教室に約400人が身を寄せていましたが、私達が診たのは、知的障害者の施設が14-15人で教室に居たところでした。すでに、インフルエンザが3人診断でき、集団発生が始まっていました。喘息発作も併発しているケースは、救急センターにおくりました。もっともっと来るのを待つのではなく、外に出ていく必要性を実感しました。

この後、第二陣との引き継ぎをして、最後の救急センター21時迄の勤務につきます。
与儀より

報告集会 (第1陣支援団) をおこないます

●3月23日(水)午後5時30分～ ●沖協大講堂

緊急ですが、第1陣支援団の報告集会をおこないます。多くの事業所から多くの職員が参加されることをよびかけます。長期にわたる支援が必要です。

第2陣支援団からの第1報、2報

<19日>

午後3時頃、坂総合病院に無事到着しました。この辺りはもちろん、東京でもカップラーメンがまったく手に入りませんでした。

第3陣の方たちは、沖縄で調達したほうがいいです。明日から地域の避難所を回る予定です。

<20日>

仲宗根先生はトリアージ、嘉数浩明さんは「炊き出し」。比嘉さん、運天さん、赤嶺さん、私・平良の4人は避難所まわり。避難所ではまだまだたくさんの人たちが生活していますが、家に帰れる人もわずかです。本日8県連から33人追加支援が来ました。現在、医師、看護師に比べて事務の人数が少ないそうです。

あと、シャワーも使用できるようになりました。

第3陣支援団5人(敬称略)が 本日午後出発します

沖協 石井隆弘(医師)

沖協 比嘉佳寿(看護師)

団長 : 県連 比嘉義信(事務)

中協 犬尾 仁(医師)

事務局長: 中協 伊波達郎(事務)

※全職員で激励してください

第1次回収の救援募金(3/19)
2,040,767 円